



地震や台風、豪雨、火山の噴火など、いつ、どこで発生するかわからない自然災害。昨年は県内各地に被害をもたらした7月豪雨や台風21号など、さまざまな災害が起こりました。災害に対応するためには、地域防災力を高めていくことが大切です。今回は地域防災力の強化に向けた人材の育成と確保に関する取り組みを紹介します。

■問／県庁消防課 ☎058(272)1122 県庁国際交流課 ☎058(272)1874



### 地域の安全を守る 消防団員になろう!

県内では約21,000人の消防団員が、災害時の対応にあたるなど、地域の安心安全のために活躍しています。消防団員は、普段は別の仕事もちながら活動している会員のほか、主婦や学生の方もいます。消防団は、18歳以上であれば、男女を問わず入団ができます。近年は女性や学生の入団も増えてきています。あなたも入団して、地元の安全に貢献しませんか。



### ありがとうね! 消防団水防団応援事業所 募集中

地域を守る消防団のみなさんを、賛同いただいた地元の店舗や施設とともに応援しています。応援事業所に登録して、地元の消防団を応援しましょう。

#### 消防団員に割引 サービスなどを提供します

家族も  
利用可能

- 飲食や買い物などの代金割引
- 粗品進呈 など



ありがとうね!消防団

#### 消防団インタビュー



関市消防団 T-SELF  
池戸亜紀さん

#### 消防団活動で たくさんのやりがい 見つかりました!

年齢も職業もさまざまな女性が所属するT-SELF。私には小学生の子どもがいますが、家や仕事の都合を踏まえて活動できるので、無理なく続けられています。「消防団かっこいいね」と子どもにいわれた時は、うれしかったですね。自分のためにもなりますし、地域の力になっているという実感はやりがいにもつながっています。消防団活動を身近な存在として、難しく考えず多くの方に参加してもらいたいですね。

### 外国人目線の防災 外国人防災リーダー育成講座

県内には約5万人の外国人が暮らしています。これは県民の40人に1人に当たる数で、そのうちおよそ40%が永住者などです。在住外国人に正しい防災知識を身につけてもらい、災害時のサポートなどを担ってもらうため、外国人防災リーダー育成講座を始めました。皆が安心して暮らせる地域づくりのため、3年間で60人の防災リーダーを育成する予定です。



10月の  
講座の様子

災害時の実際の映像を見て、  
自分でできる災害対策について  
話し合いました



#### 受講生インタビュー



住吉 エリオ 洋一さん

#### 外国人防災リーダー 育成講座では学びが たくさんありました!

災害時にはいろいろな情報が欠かされませんが、外国人には届きにくいのが現状です。今回の講座を受講して、防災への意識が高まったとともに、身を守るために何か行動を起こすことが大切だと感じたので、コミュニティ内で必要な情報を発信していきたいです。